

累積報告数・累積定数当り報告数、疾病、都道府県別

2018年29週(07月16日～07月22日) 2018年07月26日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	273	0.06	2388	0.76	1727	0.55	4950	1.57	12090	3.84	896	0.28
山梨県	-	-	2	0.08	6	0.25	21	0.88	66	2.75	-	-
中北	-	-	2	0.25	2	0.25	2	0.25	32	4.00	-	-
中北峡北	-	-	-	-	1	0.20	16	3.20	10	2.00	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	1	0.25	1	0.25	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1.50	-	-
富士・東部	-	-	-	-	3	0.60	2	0.40	20	4.00	-	-
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		7～4	
【注意報レベル】	10										4	

2018年29週(07月16日～07月22日)コメント

いわゆる夏かぜの代表的なウイルス性疾患である、手足口病、ヘルパンギーナの報告数が増加しています。接触、飛沫により感染しますので、手洗い、うがいを励行しましょう。

急性出血性結膜炎は中北保健所峡北支所管内で警報解除となりましたが、流行性角結膜炎は、富士・東部保健所管内で依然として多い報告数となっています。これらの疾患はともに、ウイルスの付着した手指やタオルなどを介して接触により感染するため、十分な手洗いを心がけ、タオルの共有は避けましょう。

夏休み期間に入りました。海外旅行を予定されている方は、渡航中に感染症に罹らないよう、渡航先の感染症情報を確認しましょう。詳しくは当センターホームページ内の「夏休みにおける海外での感染症予防について」(厚生労働省ホームページへリンク)を参考にしてください。

【今週の警報】:なし

【今週の注意報】:なし

山梨県集計(2018年29週(07月16日～07月22日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	2.75 / 定当
手足口病	1.83 / 定当
流行性角結膜炎	1.44 / 定当

全国集計(2018年29週(07月16日～07月22日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	3.84 / 定当
ヘルパンギーナ	2.49 / 定当
手足口病	1.87 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.57 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年29週(07月16日～07月22日))

感染性胃腸炎	中北	4.00 / 定当
手足口病	中北峡北	4.60 / 定当
流行性角結膜炎	富士・東部	6.00 / 定当

2018年29週(07月16日～07月22日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	80	0.17	1	0.00	5	0.01
山梨県	1	0.10	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	1	0.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】